

## ウェルビーイング研究科 学位論文（修士論文）審査基準

## 1.修了基準について

必修14単位、コア科目群より選択必修科目6単位以上を含む選択16単位、合計30単位を修得し、かつ修士論文の審査及び試験に合格しなければならない。

## 2.審査基準

学位論文（修士論文）  
審査の要点

本課程の学位論文（修士論文）審査にあつては、以下を基準とする。

1. 研究課題にかかわる従来の知見を系統的かつ過不足なく総括できていること。
2. 従来の研究と比較して新たな知見・考察・展望が含まれていること。
3. 研究内容が生きとし生けるものの幸せといかにつながるかについて明確に示されていること。
4. 申請者が研究内容の意義、結果について十分に理解していることを、学位論文及び最終試験（口頭試問・公開）において適切に示せること。

## ウェルビーイング研究科 学位論文（博士論文）審査基準

## 1.修了基準について

必修科目12単位、かつ博士論文の審査及び試験に合格すること。

## 2.審査基準

学位論文（博士論文）  
審査の要点

本課程の学位論文（博士論文）審査にあつては、以下を基準とする。

1. 学位論文の内容に、該当する専門分野のこれまでの研究を踏まえた学位申請者の十分な独創性があり、該当分野の学理究明と発展に貢献するものと認められること。
2. 学位論文の内容が生きとし生けるものの幸せにいかにつながるかについて明確に示されていること。
3. 学位申請者が主たる著者となっている論文で、学位論文に関連する内容の研究論文が、入学後に最低1件は査読付きの学術誌に掲載されている若しくはすでに掲載の許可が得られていること、又は同等レベルと認められる論文があること。
4. 十分な関連性を持った複数の論文をもって学位論文を構成することが望まれ、原則として当該領域論文3本程度以上程度、または同等レベルと認められる量であること。その詳細については別途定める。
5. 研究成果の発信のために十分な発表技能を有すること。